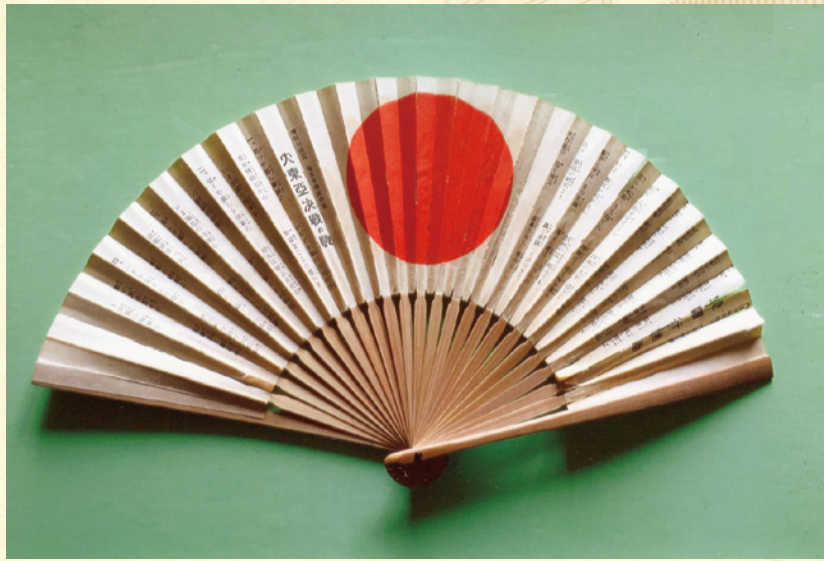


## 扇子

資料提供・文

遠藤喜代子



この扇子は、戦時中に使ったものです。片面には「必勝」。もう片方の面には日の丸をはさんで、次のような歌が書いてあります。

### 内閣情報部撰定 文部省検定

#### 愛國行進曲

一、見よ東海の空明けて 旭日高く輝けば  
 天地の正気澆刺と 希望は踊る大八洲  
 お、清郎の朝雲に 聳ゆる富士の姿こそ  
 金甌無欠揺ぎなき  
 わが日本の誇りなれ

二、三、番まで歌詞が書いてあります。日の丸の左側には、太平洋戦争（大東亜戦争）開戦の翌日募集された、懸賞歌が四番まで印刷してあります。

### 情報局推薦 海軍軍楽隊作曲

#### 大東亜決戦の歌

一、起つや忽ち撃滅の ちかどき響がる太平洋  
 東亜侵略百年の野望をここに覆へす  
 いま決戦の時来る

この扇子は戦時中に、小学校の運動会など遊戯や応援で、「フレール」と、団長さんがよく使われました。振り回すその姿が目には浮かび、懐かしく思われます。

### 【語句説明】

「正気」 物事の根本を指す気・正しい気風。  
 「大八洲」 日本全土の事。  
 「金甌無欠」 甌とは液体などを入れる瓶。他から一度も侵略を受けた事がない強国の意。



協力 郷土史の会